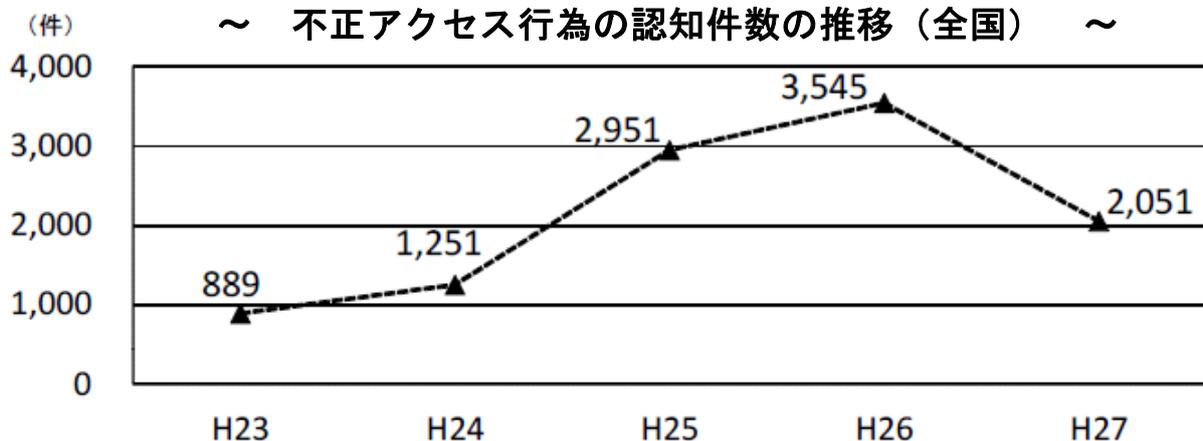


平成27年中の不正アクセス発生状況



～ アクセス管理者別認知件数 ～

区分	年次	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
一般企業		762	1,163	2,893	3,468	1,998
行政機関等		6	52	24	3	14
プロバイダ		115	22	9	16	11
大学、研究機関等		1	12	9	56	11
その他		5	2	16	2	17
計(件)		889	1,251	2,951	3,545	2,051

企業が狙われています！



※「行政機関等」には、独立行政法人、特殊法人、地方公共団体及びこれらの附属機関を含む。
 ※「プロバイダ」とは、インターネットに接続する機能を提供する電気通信事業者をいう。
 ※「大学、研究機関等」には、高等学校等の教育機関を含む。

平成27年中の特徴

- 不正アクセスを受けたコンピュータ等のアクセス管理者別の内訳をみると「**一般企業**」が最も多く**1,998件**となっています。
- 不正アクセス後の行為では「**ネットバンキングでの不正送金**」(1,531件)が最も多く、次に「**ネットショッピングでの不正購入**」(167件)、「**オンラインゲーム、コミュニティサイトの不正操作**」(96件)となっています。
- 詳細は、下記のURLを参照してください。

平成27年における不正アクセス行為の発生状況等（警察庁）

http://www.npa.go.jp/cyber/pdf/H280324_access.pdf